

い し ず え

全損保日勤外勤支部 東日本合同職場会ニュース 10 - 07

2010年 4月26日 (発行) 首都分会組対部

解決報告集会(札幌)

4月10日(土)、札幌のホテルオークラで解決報告集会が開催されました。

札幌では、春と秋の北海道金融共闘のたたかいのなかで、毎回札幌支店への要請行動をおこない支店前から一日も早い争議解決を訴えていただきましたし、金融庁や労働局の出先機関への要請行動でも欠かさずに私たちの争議を議題として取り上げてもらいました。また、裁判所宛の要請ハガキや冊子購入カンパも精力的に取りこんでいただくなど、私たちのたたかいを全面的に支えてもらいました。

報告集会には17名の仲間が集まってくれ、総勢19名で開催されました。「このたたかいの争議解決には運動が大きなポイントになったことは言うまでもありません。日勤外勤支部の組合員がいないにもかかわらず、北海道の皆さんには私たちのたたかいを全面的にご支援していただき、本当にありがとうございました」とお礼を述べると、全員が自分のことのように争議解決を喜んでくれました。来賓としてご参加いただいた北海道労連の名知議長からは、「争議解決を果たした一人ひとりの原告団のメッセージを読むと、2歳の子を抱えてたたかってきたことが書かれているが、大変なたたかいだったことがわかる。今の時代は主張をしないで諦めてしまうことが多いが、主張をしてこのように解決できたという事実は今後の労働運動に大きな価値を持つ」と挨拶いただきました。また、支店要請を段取りしていただいた仲間からは「事前に担当者に連絡をしたので会議室を取って待っていると思ったが、入口で一步も中に入れさせない会社対応におどろいた」という感想ももらいました。

私自身、北海道金融共闘に参加するのは今回で3回目となりますが、毎回、

温かい対応をしていただいた仲間に心から感謝いたします。多くの仲間のご支援で私たちのたたかいがすすめられ、争議が解決したことをあらためて感じた報告集会でした。